

(別表第1の4)

事業所名グループホーム やすらぎの家

目標達成計画

作成日：平成 22 年 5 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|-------------------------------|--|------------|--|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 4 | サービスの向上に繋げていくために、職員も会議に参加できるような工夫について検討する。 | 運営推進会議に職員も参加し、サービスの向上に努める。 | 人員配慮に無理のないようにする。勤務表作成時に、会議のある日に増員する。 | 3 か月 | 人員配慮し、運営推進会議時に管理者以外に1名～2名の職員が参加している。 |
| 2 | 33 | 看取りの具体的な内部研修が行われていない。一人夜勤の時がある。 | 看取りの内部研修の実施。完全に二人夜勤になるよう人員増員。 | 協力医療機関の医師、看護師による研修の実施。理事長、管理者、職員間での話し合い。 | 12 か月 | 人員増員、職員の協力によって、平成23年11月中旬より二人夜勤を行っている。内部研修は、職員入れ替わりもあり、難しかったが、ミーティングなどで行えるようにしている。 |
| 3 | 35 | 自主防災組織の研修に参加が出来てなく、協力体制も築けていない。 | 自主防災の研修、訓練に参加する。 | 自主防災組織の研修、訓練に参加し、協力体制を築く。 | 6 か月 | 自主防災組織の研修に入居者と共に参加し、今後地域との連絡網を作成出来るよう協力体制を築いていく。 |
| 4 | | | | | か月 | |
| 5 | | | | | か月 | |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。